

事務事業名		環境公害防止対策事業			目標設定日	令和2年3月1日
					部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり		課・室	環境課
	政策	04	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築		係	環境係
	施策	03	地球環境保全の推進		内線電話	247
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	4款	衛生費		未計上	
	項	1項	保健衛生費		実施期間	
	目	7目	公害対策費		合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	健康で文化的な市民生活の確保を図る。	
現状・課題	公害未然防止と環境の保全を図るため、環境公害防止指導員による地域内の巡回監視等を行う。また、定期的に各種測定業務を実施する。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市環境保全及び公害防止に関する条例	
事務事業概要	環境公害防止指導員による担当地域内の巡回監視及び各種測定業務の実施。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	環境公害防止指導員巡回監視		14名×年44回
	一般河川等水質検査		29箇所
	地下水水質調査		9箇所

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	2,929,000	2,950,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	2,929,000	2,950,000	2,752,000	
決算（見込）額 A			円	2,291,724	2,950,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円		5,223,000	
R2は予算額	一般財源		円	2,291,724	-2,273,000	2,752,000
正規職員数			人	1.78	1.91	1.93
人件費 B			円	11,452,520	12,304,220	12,433,060
総事業費 A+B			円	13,744,244	15,254,220	15,185,060
市民1人当たりコスト			円	321	359	358

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
公害苦情受付件数		減少	目標	47	件	47	件	47	件
			成果	62	件	56	件	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	公害苦情受付件数は、微減傾向にあるため、発生防止のための啓発活動を実施し、さらなる発生防止に努める。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	公害の未然防止と環境の保全を図る。						

